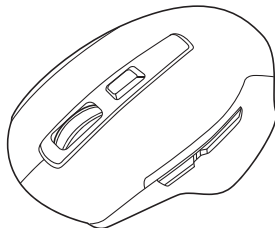


静音ワイヤレス ブルーLEDマウス 取扱説明書



- 400-MA122BL
- SANWA RC19A
- SANWA RC19C

この度は、静音ワイヤレスブルーLEDマウス「400-MA122BL」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①マウス 1台
 - ②USB Aレシーバー 1個
 - ③Type-Cレシーバー 1個
 - ④単三乾電池(テスト用) 1本
 - ⑤取扱説明書・保証書(本書) 1部
- ※欠品や破損があった場合は、品番(400-MA122BL)と上記の番号(①～⑤)と名称(USB Aレシーバーなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告

下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。
(火災、感電、故障の恐れがあります) ※保証の対象外になります。
- 水などの液体に濡らさないでください。
(火災、感電、故障の恐れがあります)
- 本体に異常がある場合は使用を中止してください。
(火災、感電の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。
(小さい部品を飲み込んだりする危険性があります)

注意

下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。

- 取付け取外しの時は慎重に作業を行ってください。機器の故障の原因となります。
- 次のようなところで使用しないでください。
 - (1)直接日光の当たる場所
 - (2)湿気や水分のある場所
 - (3)傾斜のある不安定な場所
 - (4)静電気の発生する場所
 - (5)通常の生活環境とは大きく異なる場所
 - (6)マグネットのような磁気のある場所
- 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。
(火傷の恐れがあります)
- パソコン用のマウス以外の用途では使用しないでください。
- マウスの誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、本製品をパソコンから取外してください。
- センサーの光を直接見ることは危険です。目を痛めることがありますので十分注意してください。

■お手入れについて

- (1)清掃する時は電源を必ずお切りください。
- (2)機器は柔らかい布で拭いてください。
- (3)シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

1.接続手順

詳細は各項目をご覧ください。

対応OSを確認します。
→2.対応機種・対応OS

マウスに電池を入れ、レシーバーを取出し、電源をONにします。
→6.電池の入れ方

パソコンの電源を入れOSを起動します。
各ポートにレシーバーを接続します。
→9.マウスの接続

マウスは使えるようになります。

2.対応機種・対応OS

Type-C

<対応機種> Windows搭載(DOS/V)パソコン、Apple Macシリーズ、タブレット・スマートフォンなど
※標準でUSBポート(Type-Cコネクタ)を持つ機種。

<対応OS> Windows 10・8・1・8、Android 6.0～9.0
macOS 10.12～10.14、Mac OS X 10.3～10.11 ※1

USB A

<対応機種> Windows搭載(DOS/V)パソコン、Apple Macシリーズ
※標準でUSBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

<対応OS> Windows 10・8・1・8・7
macOS 10.12～10.14・Mac OS X 10.3～10.11 ※1

※この文章中に表記されているその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。
※機種により対応できないものもあります。
※1: Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバーでスクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。ホイールボタン押下による動作はサポートしません。

3.仕様

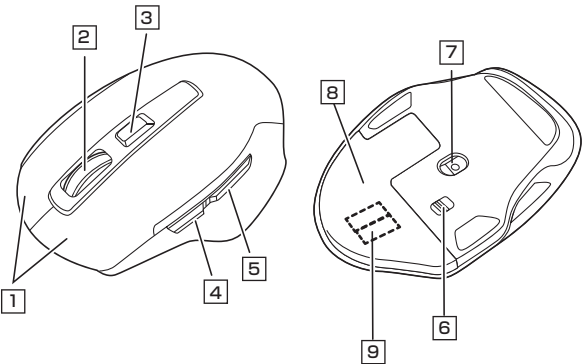
インターフェース	USB HID仕様バージョン1.1 準拠 ※USB3.1/3.0/2.0インターフェースでもご使用になれます。
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式 ※マウスとレシーバー間のIDは固定です。
通信範囲	木製机(非磁性体)/半径約10m、スチール机(磁性体)/半径約2m ※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
コネクタ形状	USB Aコネクタ、USB Type-Cコネクタ
分解能	1000・1600count/inch
読み取り方式	光学センサー方式(ブルーLED)
ボタン	2ボタン、2サイドボタン、切替ボタン、ホイール(スクロール)ボタン ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバーでスクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。ホイールボタン押下による動作はサポートしません。
サイズ・重量	マウス/W111.7×D74.8×H40.2mm・約74g(電池含まず) USB Aレシーバー/W18.5×D14.1×H6.1mm・約2g Type-Cレシーバー/W23.2×D14.5×H6.5mm・約2g
電池性能	連続動作時間/約150時間、連続待機時間/約45000時間、使用可能日数/約272日 ※1日8時間パソコンを使用中、マウス操作を5%程度行う場合。(アルカリ単三乾電池使用時) ※自然放電等を考慮しない弊社社内テスト値であり、保証値ではありません。

4.特長

- レシーバー2種付きなので、ひとつのマウスでパソコン2台を切替えて使えます。
- 親指を置くスペースが広く、付け根の方までフィットします。戻る・進むボタンが押しやすい形状です。
- 赤色の光学式より感度の高いブルーLEDを搭載し、光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作が可能です。
※鏡など光を反射する素材や、ガラスなど透明な素材の上でご使用になると、カーソルがスムーズに動かない場合があります。また規則正しいパターンの上ではトラッキング能力が低下する場合があります。
- マウスポインタを動かさず手元のサイドボタンで操作できる「戻る・進む」の2ボタンを搭載しており、Webブラウザで操作をスピーディに行えます。
※Apple Macシリーズでは使用できません。
- ケーブルを気にせず使えるワイヤレスタイプです。電波障害に強い2.4GHzデジタル帯だから、通信範囲が半径10mと広範囲で安定したデータ通信が可能です。
- ノートパソコンに差したままで、持ち運びや保管ができる小型レシーバーです。
- レシーバーはマウス本体の電池カバー内に収納するので安心です。
- 不使用時の電池消耗を防止する電源ON/OFFスイッチ付きです。
- クリック音が非常に静かで、周りに迷惑をかけずにパソコンの操作ができます。

5.各部の名称とはたらき

①マウス



②USB Aレシーバー



③ Type-Cレシーバー



① 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行ったり、ポップアップメニューの表示をすることもできます。

② ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

- スクロールモード … インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。
- ズーム … ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
 - 「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
 - 「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

③ Type-C ⇄ USB A 切替えボタン

Type-CレシーバーとUSB Aレシーバーが切替えできます。

④ 進むボタン(Windowsのみ)

押すと、Webブラウザで「進む」の操作が行えます。 ※Macシリーズでは使用できません。

⑤ 戻るボタン(Windowsのみ)

押すと、Webブラウザで「戻る」の操作が行えます。 ※Macシリーズでは使用できません。

⑥ 電源スイッチ

マウス本体の電源をON/OFFします。

⑦ ブルーLED

光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。

⑧ 電池カバー

電池カバーを開けて中に単三乾電池を入れます。

⑨ レシーバー収納スロット

レシーバーを収納することができます。

② USB Aレシーバー

小型レシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っ張りもわずか。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

③ Type-Cレシーバー

小型レシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っ張りもわずか。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

<カウント切替について>

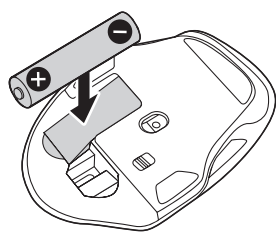
カウント切替は左ボタンとスクロールボタンを同時に3秒間押すことで切替わります。1000 → 1600

6.電池の入れ方

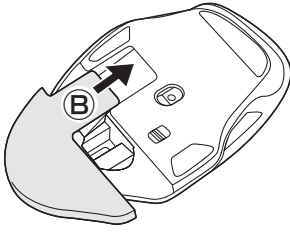
1.マウスの電源をOFFにし、裏面の電池カバーをⒶの方向にスライドさせて開き、取外します。



2.付属の単三乾電池を電池収納スロットに入れます。 ※正しい極性で入れてください。



3. Ⓑ方向にスライドさせながら電池カバーを閉じます。



- 種類の違う乾電池を使用しないでください。乾電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
- 乾電池の保護フィルムを剥がしてから入れてください。



保護フィルム

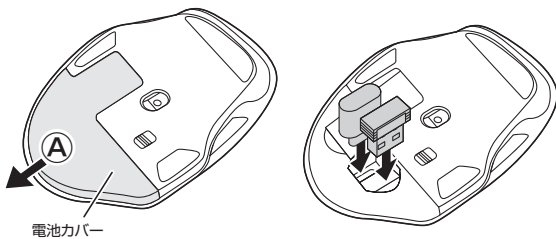
7.スリープモードについて

電源スイッチがONの場合でも一定時間マウスを操作しないとマウスがスリープモードに移行します。マウスはクリックすることでスリープモードから復帰します。復帰直後は動作が不安定になる場合があります。

※マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったり、ブルーLEDが点灯しなくなったら、電池を交換してください。電池交換の際は、単三乾電池をご使用ください。(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなっています) ※交換用電池には、新品の単三アルカリ乾電池をご使用ください。 ※電池交換の際は、マウスの電源をOFFの状態で行ってください。 ※空になった電池をマウス本体内に置いておくと液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

8.レシーバーの収納方法

- 1.マウス裏面の電池カバーをⒶ方向にスライドさせて取外します。
- 2.レシーバーをレシーバー収納スロットに入れます。



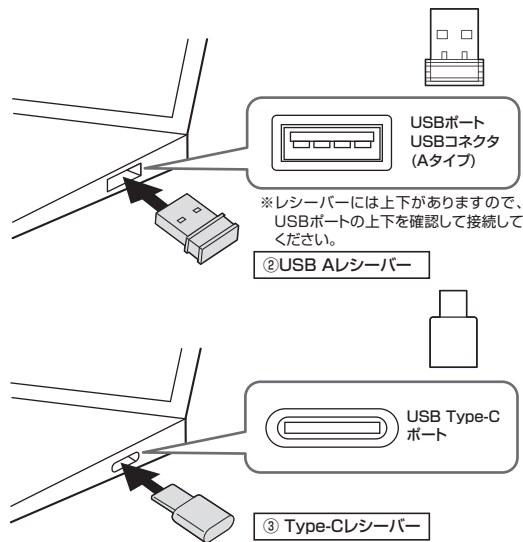
3.電池カバーを、取外したときと逆の手順で閉じます。

9. マウスの接続

Windows

※注意:マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

- 1.パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
- 2.レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



- 3.自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバーを更新するためのウィザードが起動し、完了後マウスが使用できるようになります。動作しない場合はマウスのクリックボタンを押してください。

〔Windows 10・8.1・8の場合〕
ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

〔Windows 7の場合〕
タスクバーに「デバイスドライバーソフトウェアをインストールしています。」
「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

Windows 10・8.1・8・7のパソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 10・8.1・8・7のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバーのインストール中、Windowsが最新ドライバーを自動的に検索する機能が働いている場合があります。使用可能なマウスやタッチパッド・タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

■最新ドライバーを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。(このウィンドウは、設定関係なく表示されません)



ウィンドウをクリックすると、ドライバーのインストール状況が確認できます。ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



■解決方法

[1] 使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

[2] Windowsのドライバーインストール設定を変更する。

下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

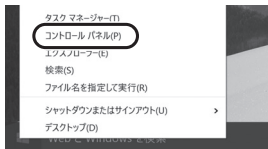
①<Windows 7の場合>

(変更後は元に戻されることをお勧めします)
・「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



①<Windows 10・8.1・8の場合>

(変更後は元に戻されることをお勧めします)
・画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。
・「コントロールパネル」を選択します。



・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイス とプリンター」を開きます。

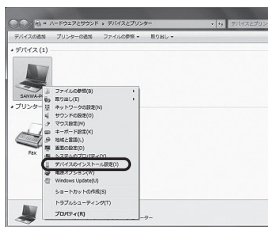


②<各OS共通>

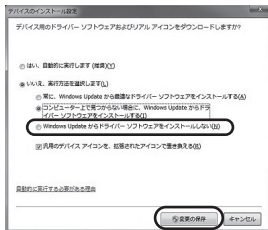
使用しているパソコンのアイコンが出現するので、右クリックします。



③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



④「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。



[3] Windows Updateの検索をスキップする。

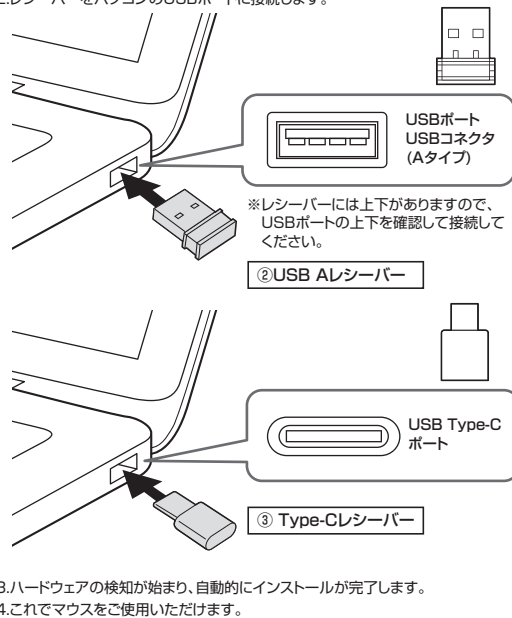
ドライバーインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「最新ドライバーを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照)「Windows Updateからのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。



Mac

Macは、標準でインストールされているSafari、Mail、Text EditおよびFinderなど、OS標準ドライバーで、スクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。

- 1.パソコンの電源を入れ、OSを完全に起動させます。
- 2.レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



- 3.ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。
- 4.これでマウスをご使用いただけます。

Android

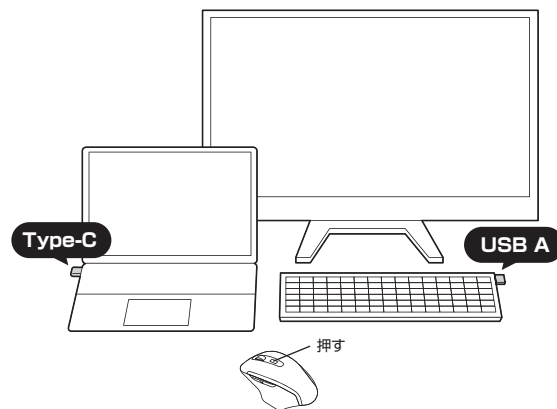
- 1.タブレット・スマートフォンの電源を入れ、Androidを完全に起動させます。
- 2.Type-Cレシーバーをタブレット・スマートフォンのUSB Type-Cのポートに接続すると自動的に認識され、使用可能になります。



※機種によりUSB接続設定(USB機器の検出)が必要な場合があります。詳しくはご使用の機器の取扱説明書をご確認ください。

Type-C ⇄ USB-A 切替方法

切替ボタンを押すことで、マウスの操作も切替えながら使うことができます。



10. 「故障かな…」と思ったら

Q.マウス(マウスカーソル)が動かない。

- 1.マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。マウスの電源がOFFになっていないか確認してください。(*6.電池の入れ方参照)
- 2.レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。(*9.マウスの接続参照)
- 3.付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれませんので、新しい電池に交換してください。(*6.電池の入れ方参照)

Q.マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。

- 1.本製品は、電池の消費を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスをクリックすることでスリープモードから復帰します。

Q.マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- 1.光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
- 2.金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
- 3.レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブルを使って、レシーバーを見える位置に出してください。

Q.Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

1. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q.Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- 1.ハイカラーモードを選択してください。
- 2.ツールハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかります。そのため、スピードコントロールの動きが遅くなるのです。

11.保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1)保証書をご提示いただけない場合。
 - (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3)故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番: 400-MA122BL			
シリアルナンバー:			
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 6ヶ月		お買い上げ年月日 年 月 日	

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社 ver.1.0

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1
TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381

BJ/AG/THDeSz